

授業科目名： 経済学	教員の免許状取得のため の 選択必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：平井 俊顕 担当形態：単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目 (中学校社会及び高等学校公民)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 「社会学、経済学」		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>経済現象を分析することで、課題探究能力を養うことができる。 経済は生きているものであり、絶えず学びなおし学び続けることは重要である。</p>			
<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>この科目は、世界資本主義につき、経済思想的視座、ならびに経済分析的視座から分かりやすく説明することを主たる目的にしたものである。とりわけ、われわれを取り巻く現在の状況を今後の展望も含めて理解することに大きな力点がおかれる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>この科目は、世界資本主義をめぐり、経済思想的に説明する部分（主として、第2回、第4回、第5回、第9回）、およびその現状と今後に焦点を合わせた部分（主として、第3回、第6回、第7回、第8回、第10回、第11回、第12回、第13回、第14回）で構成されている。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：科目の概要について 第2回：ケインズはどのようなことをした人物なのか 第3回：資本主義をどうとらえればよいのだろうか 第4回：社会哲学を考える 第5回：グローバリゼーションをどうとらえればよいのだろうか 第6回：資本主義の行方を問う 第7回：金融の自由化と不安定性をめぐって 第8回：リーマン・ショックとアメリカ経済 第9回：オバマ政権の経済政策について 第10回：ユーロ危機] 第11回：国際通貨制度をめぐって 第12回：日本経済をどうみればよいのだろうか 第13回：経済学はいずこへ 第14回：地政学・政治経済学的視座の必要性 第15回：まとめ</p> <p>定期試験</p>			

教科書

(1) 平井俊顕『ケインズは資本主義を救えるか－危機に瀕する世界経済』昭和堂

参考文献

(1) 平井 俊顕『ケインズ100の名言』東洋経済新報社 2007年

(2) 平井 俊顕『ケインズ・シュムペーター・ハイエク』ミネルヴァ書房 2007年

学生に対する評価

レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)の割合で総合して評価する。